



蒲郡文化

No.241

蒲郡市栄町3番30号

蒲郡市文化協会

TEL・FAX(0533)68-5509

URL <http://www.gamagorishibunkyo.jp>

E-mail g.bunka@lion.ocn.ne.jp

世界のアスリートを迎えるまち ― 応援の「文化」



(公財) 愛知・名古屋
アジア・アジアパラ
競技大会組織委員会

本 多 滋 明

「本多ファミリーに感謝したい」

2001年4月に行われたトライアスロンのワールドカップ蒲郡大会。知人からの紹介で、ニュージーランドの選手が我が家でホームステイをしました。笑顔の優しい好青年です。身長が2mに近く、慌てて敷布団に子供用布団をつけ足して準備したことを覚えています。

数日の滞在の後、迎えたレース本番。彼はここぞというタイミングでチームメイトと二人で集団から抜け出し、そのまま逃げ切って1位、2位フィニッシュを決めました。表彰式後の記者会見の場で、報道関係者を前に口にしてくれたのが冒頭の言葉でした。

決して広くはないアパートで、まだ幼かった子供たちとともに、世界で活躍する選手と過ごした。その後、彼が北京オリンピックのアメリカ代表になったことを思うと、手作りの横断幕で応援したその選手が、記者会見の場で感謝の言葉を述べてくれたことは、25年の時を経た今でも、私たち家族にとって大切な思い出です。

その翌年以降も、彼が友人のオリンピック選手を連れて来てくれたり、2005年に蒲郡で行われた世界選手権では、宿泊先が決まっていなかったウクライナチームの監督を急きょホームステイで受け入れたりしました。大会が行われるたびに競艇場やラグーナに出かけ、選手やチームに声援を送ることは、私たち家族にとって特別なイ



ベントの一つでした。

「うなぎ丼」を食べながら母国のことを教えてもらったり、様々な国で行われる大会の様子を聞いたりもしました。子供たちも、言葉は通じないながら一緒に遊んでもらい、今にして思えば、海外からの選手たちを応援することは、家族にとって、貴重な国際交流の機会になっていました。

今秋、愛知県を中心に、アジア地域最大の国際総合スポーツ大会となる「第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)」そして「愛知・名古屋2026アジアパラ競技大会」が開催されます。ここ蒲郡でも、アジア競技大会のトライアスロンとセーリングの二競技が実施されます。いずれも、蒲郡市がこれまでに世界大会を開催してきた実績を有する競技であり、「海のまち蒲郡」を象徴するスポーツだと言っても言い過ぎではないと思います。

大会期間中、蒲郡では、この二つの競技に参加する選手や競技役員に加え、ボクシングの選手たちも練習のためにやって来ます。いずれもアジア45か国を代表するアスリートたちです。その姿を会場で間近に見ながら応援できる、またとない機会になります。

世界からのアスリートを受け入れ、支え、声援を送ること。これも国際的な大会の開催地としての実績を持つ蒲郡市が誇る「文化」の一つだと考えます。

蒲郡市で行われる競技に参加したすべてのアスリートから、「蒲郡市の皆さんに感謝したい」と言ってもらえる、そんな大会にしたいと願っています。市民の皆様にも、温かなご支援と選手へのご声援をたまわりますよう、お願いいたします。

なお、この大会期間中は、準備期間も含めて8月17日から9月30日までの間、蒲郡市民会館をトライアスロン競技の主会場の一つとして全施設を借用いたします(駐車場の一部は10月12日まで)。市民の皆様にはご不便をおかけすることになりますが、何とぞご理解をたまわりますようお願い申し上げます。

令和8年度 文協総会

日時 4月18日(土) 午後1時30分～
会場 蒲郡市民会館 東ホール



鈴木市長



今枝衆議院議員



喚田県議会議員

令和7年度事業報告および収支決算

- 春の文協まつり：期間4月29日～5月25日、部会行事開催延日数20日、協賛行事1日、参加者990名
- 市民文化祭：期間10月31日～11月23日、部会行事開催延日数28日、参加者1,023名
- 文化財めぐり：11月19日 三重県「斎宮歴史博物館-王朝文化の美と国宝を堪能」参加者60名、バス2台
- 歌・句集「楠若葉44」令和7年度版、11月1日発行 短歌39名、俳句88名、川柳11名寄稿（浦添市文化協会 寄稿有）
- 文協講座：6講座、開催延日数20日、受講者74名
- 機関紙発行：蒲郡文化236号から239号まで4回発行
- 市民病院ギャラリー展示：9月、3月の2回入替 短歌・俳句・絵画・水墨画・書道・写真・工芸部会が出品
- 市民会館ギャラリー展示：工芸部会（7月度）、書道部会（9月度）、写真部会（12月度）、県文連美術展入賞作品（2月度）
- 文化事業：2月11日「スパイラルコンサート」市民会館東ホール 入場者290人
- 月例茶会：1回中止（10月）、4、6、12、2、3月は三興庵で開催
- 浦添市文化交流事業：浦添市文化協会来訪
- 総会4月19日出席会員114名。役員会4回、運営委員会3回、役員・運営委員合同会1回、編集委員会・ポスター委員会・特別委員会等必要に応じ随時開催

【収入の部】

【支出の部】

項 目	収入額（円）	説 明	項 目	支出額（円）	説 明
繰 入 金	485,536	前年度繰越金、積立金	会 議 費	83,874	総会費
会 費	2,554,900	正会員 2,000円×899名 18歳未満 700円× 67名 特別会員 5,000円×142口	事 務 費	2,172,686	事務局費、旅費、通信連絡費、慶弔費
事 業 収 入	1,202,100	講座・文化財めぐり参加費、楠若葉投稿料、県美術展出品料、文化事業入場料等	事 業 費	4,274,757	機関紙発行、文協まつり、文協講座、市民文化祭、県文連事業、浦添交流、文化事業等
補 助 金	1,280,000	蒲郡市	予 備 費	0	
負 担 金	1,825,000	市民文化祭、文化事業浦添交流	積 立 金	519,000	周年事業費、文化事業、文化交流、職員退職手当
雑 収 入	42,352	利息、コピー代等	繰 越 金	339,571	次年度へ繰越金
収 入 合 計	7,389,888		支 出 合 計	7,389,888	

令和8年度 文協被表彰者紹介



4月18日の総会において1名の方が、表彰されました。

《 功 労 賞 》

小田 安子【箏曲部会】

【略歴】

'86年 蒲郡市文化協会入会

'08～現在 文化庁事業子ども教室

'11～12年 箏曲部会長

令和8年度 総会 アトラクション



【プログラム】

出演 吟剣詩舞部会

1. 剣舞 名鑑日本號
2. 独吟 近江八景
3. 合吟 富士山
4. 独吟 早に白帝城を発す
5. 独吟 海南行
6. 合吟 本能寺



令和8年度事業計画および収支予算

- 総会 ○春の文協まつり ○月例会茶会 ○文協講座 ○市民文化祭 ○浦添市交流
○文化事業 ○機関紙「蒲郡文化」4回発行 ○市民病院ギャラリー展示入替
○市民会館ギャラリー展示

【収 入 の 部】

【支 出 の 部】

項 目	収入額 (円)	説 明	項 目	支出額 (円)	説 明
繰 入 金	828,571	前年度繰越金、積立金	会 議 費	72,000	総会費、その他会議費
会 費	2,384,700	正会員 2,000円×821名 18歳未満 700円× 61名 特別会員 5,000円×140口	事 務 費	2,505,000	事務局費、旅費、通信連絡費、 慶弔費
事業収入	2,966,500	講座・文化財めぐり参加費、 楠若葉投稿料、県美術展出品 料、文化事業入場料等	事業費	6,720,000	機関紙発行、文協まつり、文協 講座、市民文化祭、県文連事業、 浦添市交流、文化事業等
補 助 金	1,500,000	蒲郡市	予 備 費	60,000	
負 担 金	1,760,000	市民文化祭、文化事業	積 立 金	90,000	周年事業費、職員退職手当
雑 収 入	7,229	利息、コピー等			
収入合計	9,447,000		支出合計	9,447,000	

学芸員のつぶやき(6)

蒲郡港開港60周年

今年は蒲郡港が開港して60年です。博物館では、7月18日から8月30日まで企画展「海を埋める・海を拓く」を開催します。

蒲郡港は、現在では「三河港蒲郡地区」と呼ばれています。昭和37年5月に、蒲郡の西浦半島先端と田原市白谷町を結ぶ線から東の海域にある西浦港・蒲郡港・豊橋港・田原港が包括されて、愛知県が管理する「三河港」となりました。その後、蒲郡港は昭和41年4月1日に関税法による規定を満たす港として、国際貿易港の指定を受けます。これは、関税法第二条第一項第十一号の【「開港」とは、貨物の輸出及び輸入並びに外国貿易船の入港及び出港その他の事情を勘案して政令で定める港をいう】に該当するというもので、多くの港の開港の基準となっています。

蒲郡港は、近代以降は石炭の集積地として、昭和40年代は木材や自動車の輸出入港として、蒲郡周辺の産業発展の一翼を担ってきました。その後、巨大埋立地である浜町が完成すると、物

流拠点としての役目を終えます。市民会館、郷土資料館（現博物館）、海賓館マリンセンターハウス、生命の海科学館などの施設が次々に建て



(昭和43年の蒲郡中央ふ頭)

当時の主力取扱品であった自動車と木材が隣同士で並んでいます。

られ、また、市民会館の南には竹島ふ頭緑地も整備され、人の集まるエリアとして新たな役割を担うようになりました。様々なイベントが開催され、現在では東港地区でにぎわいを創出する新たな取り組みも実施されています。

9月にはアジア・アジアパラ競技大会が開催されます。本市が会場のトライアスロンは、コースの8割が埋立地です。企画展では、その埋立地の歴史をお伝えしたいと思っています。ぜひどうぞ。

博物館学芸員 松田 繁

● ● ● 会 員 ピ ア ザ ● ● ●

月例茶会 三興庵



3月15日
裏千家 平井宗昌社中

4月5日
表千家 板倉宗真社中



第57回いけばな花月展

市民会館東ホール 3月7・8日



(家元作品)

琴伝流大正琴発表会

さざなみ会&JA

生きがいセンター 3月8日



2日間とも寒い日であったが、多くの方が作品を見ておられた。

春の文協まつり

博物館ギャラリー会場



水墨画展

5月15日～17日

出品者 28人

出品点数 51点

絵画展

5月22日～24日

出品者 24人

出品点数 41点



写真展

5月29日～31日

出品者 38人

出品点数 62点

最終日3時より蒲郡市吹奏楽団が
展示会場にてコンサートを行った。

●●● 会 員 ピ ア ザ ●●●

五葉会書道展

市民会館東ホール 3月28日・29日



内田明美さん（工芸部）グランプリ受賞

瀬戸市文化振興財団等が主催する「第5回瀬戸・藤四郎トリエンナーレ」で
本文化協会会員の内田明美さんが、最高賞のグランプリを受賞されました。

この公募展は、「自ら瀬戸の原土を採集し」、「自ら採集した土で粘土をつくり」、「自らその粘土で制作する」という規程のもと、同一の原料から作品を制作するもので、160名の方が出品をされ、内田さんが見事グランプリを獲得されました。

受賞作は、《バルス ～平和への道～》です。



春の文協

芸能発表会

中ホール
5月17日



参加者 吟剣部会 18名 邦楽部会 44名 舞踊部会 39名



民謡
雅楽
大正琴
フラダンス
クラシックバレエ
相撲甚句
吟剣詩舞
舞踊
三味線



第四十一回

俊成の里短歌大会

四月二十九日(祝) 中ホール

入選

宝塚のスターみたいな名前持つ
稲吉 友江

「紅はるか」食ふ二人の三時

奨励賞

仏壇の饅頭すばやくポケットに
菅沼 好恵

老母のしぐさに吾は微笑む

奨励賞

妹は打ち上げ花火に泣き出した
濱田 禮

昔の私をみているようだ

奨励賞

竹島橋造りし大工のひとりとふ
大武 智子

祖父の写真が長押に掛かる

奨励賞

海を越え曾祖母の地を訪ねれば
大原 義文

夏草しげり時ばかり残る

奨励賞

うつむきてスマホ手にする乗客よ
中村 文子

沿線の桜満開ですよ

文協会員のみ掲載

(詳細はホームページをご覧ください)

まつり

市民会館会場

書道・工芸展

東ホール
5月15日～17日

書道

出品者 94人
出品点数 104点



工芸

出品者 47人
出品点数 66点



ふれあい茶会

大会議室
5月17日



多くの方がお茶を楽しまれた。

水石展

中会議室
5月23日・24日

出品者 16人
出品点数 33点



俳句大会

大会議室 5月23日



華道展

東ホール
5月23日・24日

出品者 36人
出品点数 36点



令和八年度

春の文協まつり

俳句大会（当日句の部）

五月二十三日 大会議室

蒲郡市長賞

相槌を打つも介護や合歓の花

田中まるこ

蒲郡市議会議長賞

みどり子のひとり笑ひや柿若葉

内田 陽子

蒲郡市教育委員会賞

若葉風腰かがめ聞く園児の名

鬼頭 幸子

蒲郡市文化協会賞

石切の山肌あらは桐の花

尾崎 嬉子

お 知 ら せ

文化財めぐり参加者募集 11月18日(水)

【行 先】 春岳院、郡山城跡、大河ドラマ館
 【参加費】 11,000円
 (拝観料・入館料・昼食代含む)
 【申込期間】 10月1日(木)～10月26日(月)締切
 文協事務局、FAX、メール又は往復はがき
 にて申込
 参加費は後日納入

歌・句集「楠若葉45」投稿募集

【投稿規定】 1人5首または5句
 【投稿料】 500円(1冊配本)
 【締 切】 7月15日(水)
 投稿料(500円)を添えて文協事務局へ

市民文化祭 短歌・俳句・川柳募集

【投稿規程】 短歌 未発表近作 1首
 俳句 未発表当季雑詠 2句
 川柳 未発表当季雑詠 2句
 ・投稿料 無料
 ・応募はがきまたは官製はがきに住所、氏名、
 電話番号を明記のこと
 ・市内在住・在勤、または文協会員
 【募集期間】 令和8年10月19日(月)必着
 ※申込はいずれも郵送又は、図書館、勤労福
 祉会館の投稿箱

蒲郡市文化協会
 〒443-0035 蒲郡市栄町3-30
 電話・FAX 68-5509
 メール g.bunka@lion.ocn.ne.jp

アジア競技大会中の文化協会事務局対応、事務所への入館について(※6月時点の予定)

8月17日(月)から10月12日(月・祝)まで、アジア競技大会(トリアスロン競技)開催のため、会員の皆さんの市民会館への入館も以下のとおり制限がされます。ご注意ください。

	期間	文化協会 事務所への入館	入館条件	市民会館駐車場
1	8/17(月)～9/ 5(土)	○	出入口限定	×
2	9/ 6(日)～9/14(月)	○	出入口限定、受付簿記入	(博物館西側臨時駐車場を利用してください)
3	9/15(火)～9/22(火・祝)	×	×	×
4	9/23(水・祝)～9/30(水)	○	出入口限定、受付簿記入	×
				(博物館西側臨時駐車場を利用してください)

図書館の催し物 (問合せ TEL69-3706) 【休館】特別図書整理・館内整理 9/24(木)～9/30(水)

金沢ヒューマン文庫に見る一教育者・金沢嘉市の仕事展	7月18日(土)～8月 2日(日)
ボードゲームで遊ぼう!	8月 2日(日)
英文多読ひろば	8月 9日(日)、9月13日(日)
大橋裕之のなんとなくとおいた展	8月11日(火・祝)～9月 6日(日)
百人一首に挑戦しよう!	8月22日(土)
交通安全ポスター展	9月11日(金)～9月23日(水・祝)
認知症予防の会	9月11日(金)、10月 9日(金)
大人のための読書会 テーマ「まんが」	9月20日(日)
オザワミカ イラスト展	10月 1日(木)～10月25日(日)

博物館の催し物 (問合せ TEL68-1881)

あいちやきものヒストリー 2026	7月11日(土)～9月13日(日)
SL写真とミニチュア機関車展	7月18日(土)～7月20日(月・祝)
企画展「蒲郡港開港60周年 海を埋める・海を拓く」	7月18日(土)～8月30日(日)
なつかしのオモチャコーナー&夏休み子ども工作スペース	7月23日(木)～8月30日(日)
版木で昔の教科書をつくろう	8月19日(火)～8月23日(日)
博物館で「さわってみよう!」(考古編)	9月12日(土)

愛知県文連美術展ご案内

開催期間: 11月10日(火)～11月15日(日) 愛知県美術館ギャラリー
 出品申込受付: 9月4日(金)